

AutoMate 11 リリースノート

【11.3.10.65】



三和コムテック株式会社



内容

1	はじめに.....	3
2	AutoMate 11.3.10.65 リリースノート.....	3

1 はじめに

本書は AutoMate 11 ver.11.3.10.65 の修正箇所について、リリースノートとして記載しています。

2 AutoMate 11.3.10.65 リリースノート

【新機能】

AutoMate Desktop ・ AutoMate Plus ・ Ultimate

- ・ データセットを作成、操作、データセット内の列・行を管理する機能が追加されました
(Professional 版、Premium 版、Enterprise 版では提供されません)

【機能拡張】

[22224]バージョン 11.2.1 でリリースされた新しい(Web ブラウザ)アクションが Chrome に対応するようになりました。

[25147 および 25163]新しい[Web ブラウザ]アクションが[Web ブラウザ(従来)]と同様に虫眼鏡による選択方法に対応するようになりました。

[20808]新しい[データセット]アクションを使用して既存のデータセットに値と行を追加する機能が実装されました。

[22436]新しい[データセット]アクションを使用して既存のデータセットから行を削除する機能が追加されました。

[22457]新しい[データセット]アクションを使用してデータセットの行・列を挿入・更新・削除する機能が追加されました。

[23190]新しい[データセット]アクションを使用してデータセット内の値を変更・更新する機能が追加されました。

[24501]実行中のインジケータウィンドウに、タスクの実行経過時間を確認できるタイマーが追加されました。

[25029][ファイルシステム - CSV からデータセット]アクションのパフォーマンスが改善されました。

[25057] [FTP - ログオン]、[FTP - ファイルのダウンロード]及び[FTP - ファイルのアップロード]アクションで「通信タイプ」を「SFTP(キー)」及び「SFTP(パスワード)」に選択した設定に、「アップロード バッファサイズ (バイト)」の設定項目が追加されました。

【不具合修正】

[24979] x86 ビット版および x64 ビット版の AutoMate のバイナリファイル(.exe)に HelpSystem デジタル署名が追加されました。

[24407]報告された「HandleChannelDisconnect」エラーによるサーバーとエージェント間の接続の切断問題は解決されました。

[24363] [Web ブラウザ - 開く]でタイムアウト問題が発生しても、アクションは失敗しなくなりました。

[25067] [Excel - ブックを開く/作成する]でタイムアウトが発生してもアクションは失敗しなくなりました。

[25148] [PDF - 作成]アクションで PDF ファイルに HTML 内容をインポートする時、余白は自動的に調整されるようになりました。

[25074] OnStepError のステップでエラーが発生してもタスクは正常終了するようになりました。

[25111] MySQL のテキストフィールドが追加の領域を要求する場合、LONGTEXT データ型にアップグレードされました。(例: Automate Plus・Ultimate のタスク AML フィールド)

[AM-16363] [Loop - ウィンドウ]アクション内の「対象ウィンドウ」および「除外ウィンドウ」パラメーターはパイプ「|」ワールドカード文字として対応するようになりました。

[AM-16742](テキスト-検索)アクションが「テキスト」の設定項目に入力された文字数が多い場合でも正しいインデックスを提供するようになりました。

[AM-16931]パスワードを更新すると、以前のパスワードが正しく上書きされるようになりました。

[AM-16913][IF - フォルダーの存在]アクションがワイルドカードをサポートするようになりました。

[24659]エージェント定数により、エージェントが切断されることはなくなりました。

[23991][ターミナル - 待機]アクションで失敗してもターミナルセッションはそれにより終了しなくなりました。

[23748 および 25011]メールトリガージョブは、午前 0 時以降受信トレイに届いたメールを検知するようになりました。

[24182]タスク関数は構造体の配列を入力パラメーターとして正しく渡すようになりました。

[24365] [PDF - 抽出]アクションは複数ページの PDF ファイルに対して、エラーを引き起こさずに処理するようになりました。

[24615]複数のタスクを同時に実行しても、タスクが無期限に実行状態にあることはなくなりました。

[24742]ログイン資格情報が正しくない場合、エージェントをアンインストールしてもエラーは発生しなくなりました。

[24924][データベース - ストアドプロシージャ]アクションは空のパラメーターを NULL として送信するようになりました。

[24768][データベース - SQL クエリ]アクションはタイムアウトの値が設定されている原因で失敗しなくなりました。

[24830]ブロックの始まりにあるステップ[Loop・If・Switch・Case などのブロック]の再試行ステップ設定は期待どおりに機能するようになりました。

[24836][Sharepoint - サイトの検索]アクションプロパティの「検索クエリについてはこちらを参照してください」 URL リンクは正しくリンク先の Web ページに接続するようになりました。

[24887][Email - メッセージの取得]アクションで添付ファイルがダウンロードされていなくても変数「ds.Attachments」に格納されるようになりました。

[24891][Loop]ブロック内の[If]ブロック内のタスク関数が[変数 - 戻り値]アクションで終了している場合、またはタスク関数の[If]ブロック内で[変数 - 戻り値] アクションで終了している場合でもタスクが「Expecting If Step」 エラーをスローしなくなりました。

[25048][データベース - SQL クエリ]アクションは、「Guid」 データタイプをパラメーターが指定されても、正しくクエリが処理されるようになりました。

[24931] [Loop]ブロック内で実行されたタスク関数が、タスク関数内の[Loop]ブロック内で[変数 - 戻り値]アクションで終了しても「関連するループ ステップはありません。」 エラーをスローしなくなりました。

[24933] (ファイルシステム) アクションは、タスクビルダーのアクションリストで「File」 カテゴリに分類されるようになりました。

[25003] [Loop - ファイル]アクションで「サブフォルダーを含める」のパラメーターを有効にした場合、且つタスクを実行するユーザーが処理対象の一部のサブフォルダー内の権限が不十分である場合でも、[Loop - ファイル]アクションはそれによりエラーを引き起こしなくなりました。

[25008][Email - セッションの作成]アクションの「ポート」パラメーターは、「アクション プロパティ」の設定画面を再度開いても値はリセットされなくなります。

[25012 および 25097]ネストされた[Loop/If]ブロック内部の「Goto」ステップが正しく機能するようになりました。

[25025] ファイルトリガーの設定において「ファイルが変更された時」パラメーターが選択されても、AutoMate Task Service は動作を停止しなくなりました。

[25047] [FTP - ファイルのダウンロード]アクションで正規表現に基づいてファイルを除外できるようになりました。

[25037] [OCR - テキストの取得]アクションはロシア語文字を含むファイル名を読み取れるようになりました。

[25038] [If - フォルダの存在]アクションは正規表現に対応するようになりました。

[25039]スケジュールトリガーで「1」より大きい営業日の除外を設定できるようになりました。

[25043]「ステップをリトライする」設定を使用するアクションは、後続のステップに継承されず、「ステップをリトライする」の設定はステップごとにリセットされるようになりました。

- [25050] (Excel-ブックを開く/作成する) アクションの「ファイル名」パラメーターにおいて、開いたエクスプローラーで「.xls;.xlsx;.xlsb;.xlsm」の拡張子のファイルが正しく表示されるようになりました。
- [25051] (OpenDocument-ブックを開く/作成する) アクションの「ファイル名」パラメーターにおいて、開いたエクスプローラーで「.xls;.xlsx;.xlsb;.xlsm」の拡張子のファイルが正しく表示されるようになりました。
- [25053] タスクビルダーの「リージョン」ボタンにより、リージョンが適切に展開/折りたたむようになりました。
- [25064] [OpenDocument - ブックを開く/作成する]アクションがパスワード保護された.xlsx ファイルを開けるようになりました
- [25065] タスク関数内で「ステップをリトライする」設定済みのステップがある場合、そのタスクは実行途中でハングしません。
- [25069] サブフォルダーを含むフォルダーにエクスポートする場合、ワークフローが欠落しなくなりました。
- [25070] 関数「RndEx()」は正しい値を返すようになりました。
- [25071] 関数「RndFloat()」は正しい値を返すようになりました。
- [25072] アクションペインからアクションをお気に入りに追加できるようになりました。
- [25078] Task Builder は、タスクの実行中にリボンからブレイクポイントを追加できないようになりました。
- [25080] 「除外フィルター」はフォルダーを無視しなくなりました。
- [25082] タスクビルダーの「検索と置換」機能で置き換える時、「<comment></comment>」は挿入されなくなりました。
- [25084] タスクのキャッシュファイルは、タスクの完了時に削除されるようになりました。
- [25095] [データベース - SQL クエリ]アクションは「返された行の最大数」パラメーターに値が入力された場合、0の結果を返さないようになりました。
- [25096] [OpenDocument スプレッドシート - セルの設定]アクションで式の指定が正しく適用されるようになりました。
- [25104] タスクビルダーはサブタスクのブレイクポイントを正しくロードするようになりました。
- [25107] [暗号化 - 復号]アクションはドイツ語の文字を正しく復号化できるようになりました。
- [25108] [Select]ブロック内でタスク関数を呼び出す場合、[Select-End Case]アクティビティは「Expecting select step」エラーをスローしなくなり、タスクは失敗しなくなりました。
- [25110] [AutoMate- ログへの書込み]アクションは、「SystemEvents.txt」ファイルにログを書き込むようになりました。
- [25117] 「<」および「>」を含むコメントをコピーした場合でも、タスクビルダーに貼り付けることができるようになりました。
- [25118] [AutoMate スケジュール]アクションを SSL モードで実行する設定した場合、それにより接続失敗しなくなりました。

[25129] [ファイル]メニューで[閉じる]または[すべて閉じる]を選択した場合、タスクビルダーがクラッシュしなくなりました。

[25143] AutoMate Desktop のタスクを AutoMate Plus・Ultimate にインポートする場合、スケジュールトリガーの除外設定が保持されるようになりました。

[25149] [変数 - 作成]アクションの「変数タイプ」を変更した場合、タスクビルダーのデバッグウィンドウの「変数」タブに反映されるようになりました。

[25153] [対話機能]アクションでアクセシビリティエンジンが「アクティブ」に設定されていた場合、最新の AML に変換して正常にインポートされるようになりました。

[25155] 英語ベース以外のシステムにエージェントをインストールしても失敗しなくなりました。

[23983] AutoMate10 以降の管理タスクの「優先度」→「もしコンディションが満たされていない場合」の設定が正しくインポートされるようになりました

[25040] 管理タスクの「タイムアウト」設定が設定通り動作するようになりました。

[25090] AutoMate 6 以降の管理タスクの「エラー時」→「email」設定が正しく AutoMate11 にインポートされるようになりました

[25159] AutoMate6 以降のタスク内「次のステップに進む」のステップ設定は正しく AutoMate11 にアップグレードされるようになりました。

[25123] ワークフローデザイナーでタスクを開いた後、ワークフローデザイナーの「リポジトリ」ウィンドウが空白で表示されなくなりました。

[24981] AutoMate Plus・Ultimate は、インポート中に改行文字を省略しなくなりました。

[25005] GhostScript がインストールされていない場合、またはサポートされていないバージョンの GhostScript がインストールされていることを検出すると通知するエラー処理を追加しました。

[25122] ワークフローが同じコンディションオブジェクトを使用しても、サーバー管理コンソール (SMC) で「カレンダー」で複数ワークフローとして表示されなくなりました。

[25132] 「ライセンス」ページは、ログイン画面から直接アクセスできなくなりました。

[25145] ワークフローを呼び出すとき、AutoMate 11 の AMExecute.exe の動作は AutoMate10 と同じようになりました。

[16492] [Web サービス - 関数の実行]アクションの「関数名」パラメーターが視覚的に正しくロードされるようになりました。

[24940] 環境に Studio コンポーネント(旧 DeveloperTools)がインストールされていなくても、サーバーエラーを引き起こさなくなりました。

[AM-16745] スケジュールトリガー条件の「営業日」設定は 24-31 の範囲で任意の日に設定できなくなりました。

[AM-16914] ウィンドウトリガーで「コンテンツ,CONTENT」を選択する場合、「ID」プロパティの選択が表示されなくなりました。

【日本語版向け修正】

- ・日本語表記の修正・変更を行いました。
- ・一部、日本語から英語表記に戻したものが 있습니다（「If- 条件式」内、【前】「は等しい」→【後】「is equal to」、【前】「はより少ない」→【後】「is less than」など）
- ・日本語版 AutoMate において Email トリガーの演算子が表示されない問題を修正しました。
- ・日本語版 AutoMate にて、「Active Directory- オブジェクト データセットの取得」が実行できない問題を修正しました。
- ・「Amazon RDS- インスタンスの削除」アクションがタスクビルダーの表記上 2 つ存在する問題を修正しました